

目 次

- 1 はじめのうた
- 2 季節のカード（ことば編）
- 3 童謡 桃太郎
- 4 回文 ももの木のもも
- 5 今月の詩 おひる 北原白秋
- 6 たし算 3の段
- 7 ことわざ ぬかに釘 猫に小判 猫の手も借りたい 寝耳に水
念には念を入れよ
- 8 かけ算 4の段
- 9 俳句 小林一茶 与謝蕪村 小林一茶
- 10 かぞえうた 2台 4台 6台 (パトカー)
- 11 なぞなぞ
- 12 手あそびうた たけのこいっぽん
- 13 今月のうた アメリカのうた
- 14 慣用句 らちがあかない 尻をぬぐう 気が引ける
- 15 イメージトレーニング スティーム (第3話 白鳥座デネブ)
(イメージしてみましょう)
- 16 おはなし 一休さん
- 17 漢詩 岳陽楼に登る
- 18 百人一首 柿本人麻呂 伊勢大輔 右近 小野小町
- 19 復習コーナー
- 20 暗示 (静かなところで目を閉じて聞きましょう)

ももの木ののもも



もものきののもも



おひる

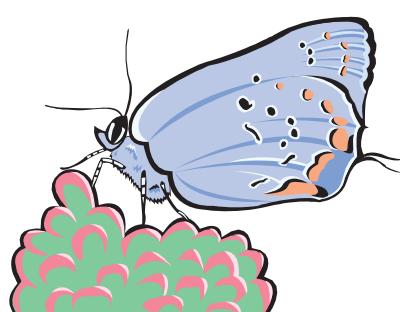
きたはら はくしゅう
北原白秋

だれ の
誰か乗ってる ちようちょの翅に、
と ひ て ほう
そして飛んでる 日の照る方へ。

だれ の
誰か乗ってる ちようちょの翅に、
いき ゆ ゆ
そして息して 摺れ揺れしてる。

だれ の
誰か乗ってる ちようちょの翅に、
なに ひか み
そして何やら 光って見える。

だれ の
誰か乗ってる ちようちょの翅に、
の やま かすみ
そして野山に 霞がかかる。



ことわざ

ぬ力に釘くぎ

いくら言っても、相手に對してまったく手ごたえや、
効き目がないこと。



猫に小判こばん

どんなに良いものでも、その価値がわからない人には
何の意味もない。



猫の手も借りたいか

とても忙しくて人手が一人でも多くほしい様子。



寝耳に水みみみず

予期しないことが起こって驚くこと。



念には念を入れよい

注意したうえでさらに注意せよ。



俳句

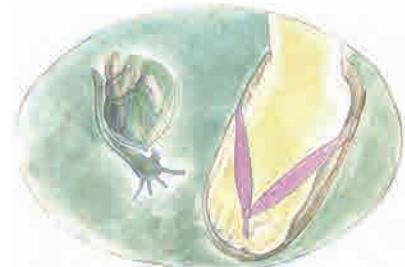
あおうめ 青梅に て 手をかけて寝る ね
かわづ 蛙かな
こばやしいつさ 小林一茶



う 卵の花の はな こぼるる落の ふき
ひろば 広葉かな
よさぶそん 与謝蕪村

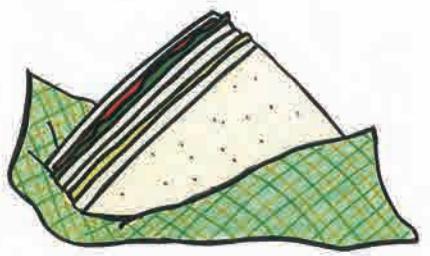
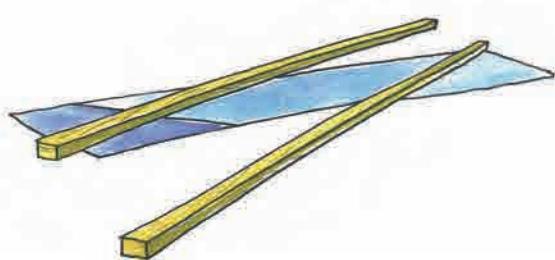


あしもと 足元へ いつ來たりしよ き
かたつむり 蝎牛
こばやしいつさ 小林一茶



なぞなぞ

- 1 食べる前は一本なのに、食べ終わると二本になっているものなあに？
- 2 海の近くで、一つしかなくとも十こあるというものなあに？
- 3 すう字の三と一でできている食べ物はなあに？
- 4 すう字の五と一でできている食べ物はなあに？



《たけのこ いっぽん》

① たけのこ いっぽんちょうだいな

まだ めがでないよ

たけのこ 二ほんちょうだいな



① せんとうの子はしゃがんで木につかまる

② 二ばんめいこうは、まえの人のおなかに手をまわし、つながる

② もうめがでたよ



③ ♪もうめがでたよ♪といわれたら、おには一ばんうしろの人の
おなかに手をまわし、ひっぱる

④ ひっぱられて、はなれた人がつぎのおにになる

今月のうた

《アメリカのうた》

きよだい 巨大なアメリカ 広い国
ひがし 東に五大湖 アパラチア山脈 西にロッキー山脈
ちゅうおう 中央部に 中央平原 ミシシッピ川
だいしぜん 大自然がつくった グランドキャニオン
しゅと 首都は ワシントンD.C.で 最大都市は ニューヨーク
さんだい 三大スポーツ 野球 バスケットボール アメリカンフットボール

きよだい 巨大なアメリカ 世界の食料庫
ひろこうち 広い耕地で 企業的農業 適地適作 高い生産性
はつきり 分かれる 農牧業地域
きたから 北から 酪農 春小麦 どうもろこし 冬小麦 綿花
たいへいよう 太平洋側では 地中海式農業
たいせいよう 大西洋側では 酪農 近郊農業

きよだい 巨大なアメリカ 世界一の工業国
じゆうきょうそう 自由な競争 大量生産 高い生産性 高度な技術をもっている
シリコンバレーは 電子工業
ヒューストンは 宇宙産業 医療研究機関
ダラスは 航空機産業 デトロイトは 自動車工業
きょがく 巨額な資本を持つ 多国籍企業



らちがあかない

ものごと
物事がかたづかない。決着がつかない。



尻をぬぐう

他人の不始末や失敗の後始末をする。

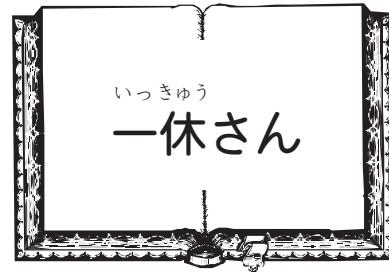


気が引ける

気がおくれがする。遠慮したい気持ちになる。



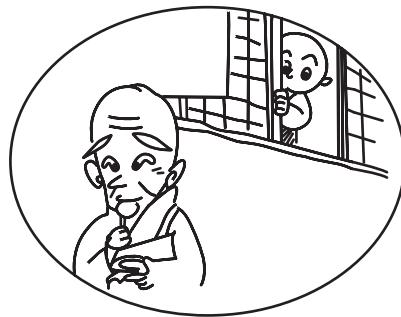
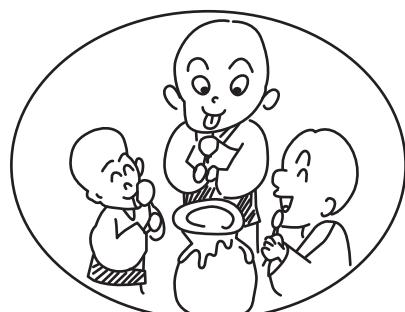
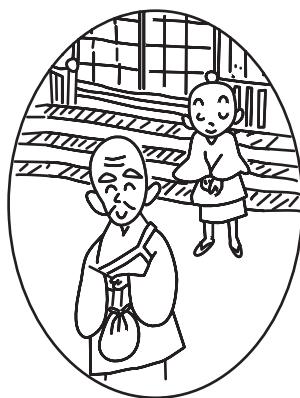
おはなし



とんちのきく一休さんが、和尚さんや将軍様と知恵くらべをするお話をします。

お話を聞いた後で、質問にこたえてみましょう。

- 1 和尚さんが出かけて留守をしたとき、一休さんはみんなに何と言いましたか。
- 2 一休さんは、帰ってきた和尚さんに、どう言いましたか。
- 3 和尚さんは、どうして一休さんを怒れなかつたのですか。
- 4 「このはしを渡らないで下さい。」という立て札を見て、一休さんはどうしましたか。
- 5 トラを縛ってくれと言った将軍に、一休さんは何と言いましたか。



軒 戎 老 親 乾 吳 今 昔
に 馬 病 朋 坤 楚 上 聞
憑 よ 関 孤 一 日 東
り 山 舟 字 夜 南 岳 洞
て の 舟 有 無 に 陽 庭
涕 北 有 く 浮 坪 樓 の
泗 けり なが かぶ 水
流 る なが

岳陽樓に登る

杜と

甫 ほ



百人一首

花はな
の色いろ
は

うつりに
わが身みに
世よけりな
ふる

いたづらに
ながめせし

間ま

(小おに
野の
小こ
町まち)

忘わす
らるる
を

人ひば
の思おも
命いぢは
のず

惜お誓ちか
しくもあるかな

(右う
近こん)

いに
奈ならし
良らへえ
のの

けきよ都あや
ふの

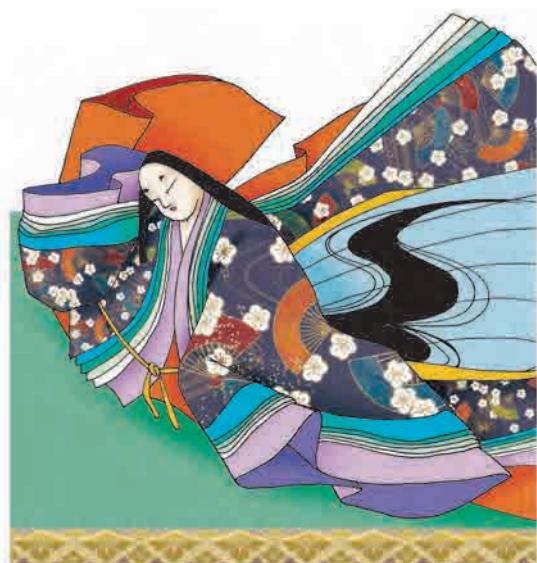
九くの
重えに
八や
重え
桜ざくら
にほひぬるかな

(伊い勢せい
大たい輔ふ)

あし
山やま
びき
鳥とり
長なが
々なが
し夜よ
を

しだり尾お
の
ひとりかも寝ね
むん

(柿かきの木のひとまろ
本人ひとまろ
麻呂まろ)



伊勢大輔